

## 町内のキャンプ場



自然の地形を生かした濁沼自然公園。濁沼を眺めることができる太陽の広場や、子ども向けの遊具もあることから、家族連れに人気です。

▶ **利用期間** 毎年4月25日～10月31日 ▶ **利用時間** ● キャンプサイト 午後1時～最終利用日の午前11時

▶ **施設使用料** ● オートサイト (1泊1区画) 5,000円  
● テントサイト テント (1泊1張) 2,000円 タープ (1泊1張) 1,000円  
● 人員割 200円 (子ども100円)



濁沼湖畔沿いの親沢公園キャンプ場は、景色が格別。ここからは、昇る朝日と沈む夕日を見ることができます。そのロケーションに魅了され、全国各地からリピーターが訪れます。

▶ **利用期間** 通年 ▶ **利用時間** ● キャンプサイト 午後1時～最終利用日の午前11時

▶ **施設使用料** ● テントサイト テント (1泊1張) 2,000円 タープ (1泊1張) 1,000円



広浦公園キャンプ場は、水戸9代藩主徳川斉昭が水戸八景の一つに選んだ景勝地。サイクリングも釣りもキャンプも全部楽しみたい!というアウトドア派に人気です。

▶ **利用期間** 通年 ▶ **利用時間** ● キャンプサイト 午後1時～最終利用日の午前11時

▶ **施設使用料** ● テントサイト テント (1泊1張) 2,000円 タープ (1泊1張) 1,000円

### 問合せ・予約先

濁沼自然公園管理事務所 ☎ 029-293-7441

▶ **受付時間** 午前9時～午後5時

※ 11月から3月は毎週月曜日休み

(ただし月曜日が祝日の場合は翌日休み)

キャンプ場では、マナーを守りましょう。



## 特集

# キャンプを 楽しもう



### 特別な時間を町内で

季節により表情を変える自然の美しさを感じられるのは、キャンプの魅力の一つ。さらにこれからは、気温が上がり、アウトドアを楽しむにはベストシーズンとなります。

青空の下、おだやかな風の気持ちよさを感じながら、家族で協力してテントを設営し、野外で料理を作れば、心もお腹も満たされます。

また、キャンプは昼間だけでなく、夜も特別なひととき。家とは違う雰囲気、ランタンの灯りを囲みながら、家族や友人たちと話を花を咲かせるのも醍醐味です。

町内には、3か所のキャンプ場があり、ゴールデンウィークや夏休みなど長期休暇をとりやすい時期には、たくさん家族連れや友人グループなどで賑わいます。訪れる方たちは、非日常を楽しみたい。家族の時間を大事にしたい。自然を満喫したいなど、目的はそれぞれ。日常から解放された特別な時間を茨城町で過ごし、濁沼のほのほりならではの自然や満天の星を満喫しています。

今回の特集では、町内のキャンプ場と、実際にアウトドアを楽しむ方々の様子をご紹介します。気軽にふらっと楽しめる町内のキャンプ場で、家族や友人とかけがえのない時間を過ごしてみたいかがでしょうか。